

1996年センター報告・日誌

「メンガー文庫マイクロフィルム化・目録改訂・保存事業」について

目録改訂

学術情報センターへの書誌情報の入力は、96年度はイタリア語文献、法学、旅行記が中心で、97年3月末には2,900冊、前年度までの分を含めて12,400冊になる見込みである。

保存事業

昨年に引き続き各冊に対する個別的な手当を継続中である。専門家による修復製本のほか、センター内で、中性紙容器類の作成、和紙を用いた補修、パンフレット類の酸性紙カバーの取り替え、中性紙ボードによる簡易製本、クリーニング・保革油塗布作業などを行っている。

第16回西洋社会科学古典資料講習会

下記の内容で、10月22日（火）から25日（金）まで4日間開催し、全国の国公立大学図書館等から35名が受講した。

古典研究

（総論） J. B. クラーク文書を中心に	田中敏弘	関西学院大学教授
（各論1） 18世紀フランスの経済学	大田一廣	阪南大学教授
（各論2） グロティウスと現代国際社会	山内進	本学法学部教授

書誌学

(1) 図書館員のための書誌学入門	武者小路信和	大東文化大学 助教授
(2) エルヴェシウス著『精神論』初版本について	木村隆	天理図書館
(3) ドイツ出版社会史	戸叶勝也	日本大学教授
(4) 19世紀フランスの出版事情と 社会科学文献の展開	岩本吉弘	本学社会科学古典 資料センター助手

保存・修復

(1) 製本とは何か — 西洋古典資料 における製本の役割 —	岡本幸治	製本家
(2) 古書籍の保存と修復	鈴木英治	有限会社 CAT

古典資料センター見学（書庫・保存修復工房）

情報交換・座談会

フランクリン文庫フランスパンフレット整理状況（1996.12現在）

Conseil d'Etat. Arrêts. (1600-1700年代)	804点
Lois. (juin 1790-décembre 1792)	866
Convention nationale. Décrets (21 septembre 1792-mai 1794)	895
Declarations (1648-1792), Edits (1554-1700年代),	
Lettres patentes (1465-octobre 1790), Proclamations (1789-1792)	677
Memoires, etc. (訴訟関係書類)	483
その他 (1600-1800年代の個人著作, 法令, 議事要録等)	1,538
	計 5,253点

★上記資料はセンター内のカード目録を検索することにより閲覧できます。

センター所蔵の星島コレクションについて

昨年10月に本センターの Study Series. No.36として五島茂先生の『新訂 ロバート・オウエン著作史豫備的考察—ロバート・オウエン文献学的研究論考（Ⅱ・完）』が出版を見た。この校正は、五島先生より永井義雄前センター教授に依頼され、その過程で、永井前教授よりセンター宛に調査を依頼された事項があるので、ここに報告しておきたい。

永井前教授の依頼は、「五島先生の見解では、本センター所蔵の *The first discourse on a new system of society ...* と *The Economist*. (ともに星島コレクションとされている) は星島氏旧蔵書ではなく、星島所蔵本は散逸したとされているが、どうか」というものであった。これは本センター発行の印刷物と所蔵書とに関わる問題なので、一定の調査の上、以下のように回答した。

星島コレクションについては、『一橋大学附属図書館史』に山口隆二「星島文庫入手について」という文章があり、そこでは、「星島さんが蒐集されたロバート・オーエン関係のコレクションはほぼ完全な形で本学附属図書館に入った」と書かれている。だが山口氏の文章によっても、星島氏のコレクションは一旦書店の手に移っていたことが明らかで、そこでの脱落や付加がありえないわけではない。しかしこの現物を見ると、*The first discourse ...* の方には明らかな証拠がないが、*The Economist*. の方は、かつて五島先生自身が記録した星島所蔵本と、ナンバーの複雑な欠落まで完全に一致しており、星島蔵書と断定して間違いない。そして前者についても、これが星島蔵書ではないという明らかな理由が分からない。

以上をセンターの見解として回答し、それは永井氏より五島先生に伝えられたとのことであるが、この点では五島先生との間に見解の一致を見なかった。したがって、Study Series. No.36. では、星島蔵書ではないという著者の見解を尊重し、そのまま掲載した次第である。

〔記：岩本〕

日誌

1996年

- 3月29日 一橋大学社会科学古典資料センター年報 第16号 発行
Study Series No.34: 土肥恒之 「ブルジョア史学」と「マルクス主義史学」の狭間で 発行
Study Series No.35: 水田洋 (編) ジェイムズ・ダンバー 道徳・哲学講義ノート 発行
- 5月15日 第48回社会科学古典資料センター運営委員会
議題: ①平成7年度事業報告について ②平成7年度決算報告について ③平成8年度事業計画について ④平成9年度概算要求について ⑤町田市立国際版画美術館へのセンター所蔵資料の出品依頼について
- 7月1日 センター主催講演会開催 — ケインズ没後50周年記念講演 演題: ケインズ
の思想・理論・政策—その全体像と現代的意義— 講師: 浅野栄一氏 (中央大学
商学部教授)
- 9月 空調機更新
- 10月22日～25日 第16回西洋社会科学古典資料講習会開催
- 10月31日 Study Series No.36: 五島茂 新訂 ロバート・オウエン著作史豫備的考察—
ロバート・オウエン文献学的研究論考 (Ⅱ・完)— 発行
Study Series No.37: 小関隆 労働者クラブにおけるイベントと人間関係—
1890年代のロンドンを中心に— 発行

利用状況 (1996年1月～12月)

開館日数	229日
利用者	319人
(学内)	70人)
(学外)	191人)
閲覧冊数	1,371冊
複写冊数	124冊